

カワサキグループ・ミッションステートメント

川崎重工グループは、果たすべき社会的使命やブランド価値向上のため、共有すべき価値観、経営活動の原則、構成員一人ひとりの日々の行動に求められる指針を盛り込み、グループ全体の羅針盤として「カワサキグループ・ミッションステートメント」を制定しています。

グループミッション (社会に対する役割)

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する “Global Kawasaki”

川崎重工グループは、広汎な領域における高度な総合技術力によって、地球環境との調和を図りながら、豊かで美しい未来社会の形成に向けて、新たな価値を創造します。

カワサキバリュー (重きを置く価値・戦略・施策立案の立脚点)

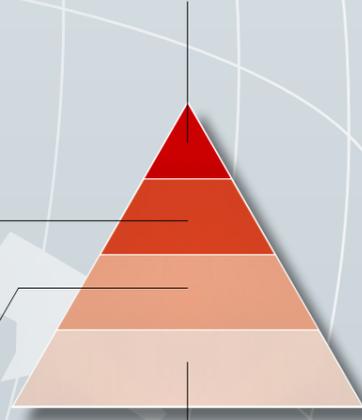
- 多様なお客様の要望にこたえる
- テクノロジーの頂点を目指す
- 独自性・革新性を追求する

グループ経営原則 (グループ経営の指針、経営活動における原則)

1. 高機能・高品質で安全な製品・サービスを世界の人々に提供する。
2. 社会的責任を認識し、地球・社会・地域・人々と共生する。
3. 労使の信頼を企業文化とし、グローバルに“人財”を育成・活用する。
4. “選択と集中”、“質主量従”、“リスクマネジメント”を指針とし企業価値向上を図る。

グループ行動指針 (日々の業務遂行においてとるべき行動の指針)

1. グローバルで長期的な視点に立つ。
2. 困難な課題に挑戦する。
3. 目標の実現に向け、最善を尽くす。
4. 社会と人々から信頼される企業人となる。
5. 自主独立のプロフェッショナルとなる。
6. 誇りと喜びを共有する、カワサキのよきメンバーとなる。



目次

イントロダクション

- 2 技術革新による価値創造
- 4 川崎重工グループの価値創造プロセス
- 6 事業を通じて創出する社会価値
- 8 パフォーマンスハイライト

経営戦略

- 10 トップメッセージ
- 18 品質管理
- 20 財務戦略
- 22 技術開発
- 24 Kawasaki Hydrogen Road

事業戦略

- 26 航空宇宙システム
- 28 エネルギー・環境プラント
- 30 船舶海洋
- 32 車両
- 34 モーターサイクル&エンジン
- 36 精密機械・ロボット

事業活動を支える基盤

- 39 取締役会長メッセージ
- 40 社外取締役メッセージ
- 42 コーポレート・ガバナンス
- 46 役員体制
- 50 コンプライアンス／リスク管理
- 52 CSRマネジメント／人権
- 54 低炭素社会の実現に向けて
- 56 人財戦略と組織・風土改革／K-Win活動
- 58 11年間の主要財務データ
- 60 財務分析
- 64 会社概要／株式情報
- 65 主要関係会社

【編集方針】

川崎重工グループは、2013年度より、統合報告書として「Kawasaki Report」を発行しています。

本レポートをステークホルダーの皆様とのコミュニケーション・ツールと位置づけ、当社グループの社会価値創造と企業価値向上に向けた取り組み、経営方針、事業環境・戦略、および環境・社会・ガバナンスに関する情報(ESG情報)の主なものを伝えていきます。

その他詳細な情報は、当社Webサイトでも公開していますので、ぜひご覧ください。

IR情報 <https://www.khi.co.jp/ir/>

CSR情報 <https://www.khi.co.jp/sustainability/>

環境情報 <https://www.khi.co.jp/sustainability/earth/>

【対象期間】

2018年度(2018年4月1日-2019年3月31日)

(注)一部2019年度の情報も含む

【対象範囲】

川崎重工業株式会社および連結子会社94社(国内40社、海外54社)

持分法適用非連結子会社17社

(注)一部は単体情報

【参考ガイドライン】

- グローバル・レポーティング・イニシアチブ(GRI)「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」
- 国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」



【発行頻度】

原則年1回発行

前回発行2018年11月

次回発行2020年9月予定

【お問い合わせ先】

当社Webサイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

<https://www.khi.co.jp/corporate/contacts/>

